



一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会

平成22年度 ESD21事業活動報告

平成23年4月22日

理事長

和澤 功

22年度活動実績

1. 平成22年1月～6月: 正式設立(登記)まで

● 設立準備会議

(1/18, 2/8, 2/16, 3/5, 3/24, 4/20, 5/11, 5/25, 6/8)

● 2/24 オープンフォーラム(ウインクあいち)

TPSの原点、海外展開での事例

- ・ 講演1 : 元豊田通商 鈴木明夫氏
「ドイツマイスター制度の光と影」と「TPSの海外実践」を
現状の日本と重ね合わせた不況脱出転換のヒント
- ・ 講演2 : 元トヨタ自動車 黒岩恵氏 「TPSの本質とIT時代の進化」

● 4/4,5 拡大設立準備合宿(蒲郡)

● 6/18 正式設立(登記)

2. 平成22年6月～23年3月

● 理事会

(6/22,7/13,8/13,9/17,10/5,11/30,1/28,2/8,2/25,3/8,3/26)

● 7/23 設立披露の会(発起人会)#1(ウインクあいち)

1) 来賓ご挨拶

- | | |
|-----------------|--------|
| ・経済産業省中部経済産業局課長 | 三橋一美 様 |
| ・トヨタ紡織相談役(元会長) | 好川純一様 |

2) ESD21ご説明

- | | |
|---------------|----------------|
| ・ESD21設立について | 鈴木明夫(ESD21顧問) |
| ・当法人の概要について | 山田健人(ESD21理事) |
| ・当法人の事業内容について | 和澤 功(ESD21理事長) |

3) 「持続可能な経済社会と企業に向けて」の話題提供

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| ・「共感ネットワークと社会起業家」 | 相原憲一 様(静岡大学大学院教授) |
| ・「ものづくり企業の持続に必要な人材」 | 曹 璟 様(株式会社日華社長) |
| ・「GDPと日本の技術力の関係」 | |
| ～財務悲観論では日本の技術力は低下する。その回復法～ | 林勝昭 様(戦略科学研究所 所長) |
| ・「持続可能な情報システム」 | 繁野高仁 様(株情報システム総研 社長) |
| ・「自律と協調の社会を作るため、IT技術にできることとは」 | 當仲寛哲 様(USP研究所所長) |
| ・「利他と支援と御用達」 | 古川忠始 様(株古川電機製作所 社長) |
| ・「近江商人と滋賀の中小企業」 | 弘中史子(滋賀大経済学部教授) |

● 8/21 設立披露の会(発起人会)#2 (ウインクあいち)

1. ご挨拶

豊橋技術科学大学 理事・副学長(名古屋大学名誉教授) 稲垣康善 様
財団法人あいち産業振興機構 理事長 藤井敏夫 様

2. ESD21のご説明

- ・ESD21設立に向けての思い 黒岩 恵(会長)
- ・当法人の概要について 山田健人(専務理事)
- ・当法人の事業内容について 和澤 功(理事長)
- ・ITマネジメント支援事業の概要 池山昭夫(専務理事)

3. 「持続可能な経済社会と企業に向けて」の話題提供

「新しい幸せのものさし(価値観)」～〇〇は、こうあるべきだ～を捨てよう!!

加藤奈穂子 様(株)ヒューマンエナジー社長)

「都会人の余暇と山村のこれからの共存」

吉田信人 様(ブラザー工業(株))

「持続可能経営のためのビジネスアーキテクチャとBABOK」

近藤史人 様(株)DPS エグゼクティブコンサルタント)

「持続可能な発展と国際経営」

舩山誠一 様(中部大学教授、元野村総研)

「存在していること: 持続可能な医療経済コミュニティー」

山田花織 様(NPOリエゾン・アカデミア)

「サステナビリティーを目指す次世代自動車」

木村 徹 様(名古屋工業大学教授)

- 8/25 黒岩会長講演(CIS)
- 10/2 パネル討論会(中京大学)
「岡崎市中心図書館ウェブサーバ事件」から情報化社会を考える
- 10/3,4 MASP／ESD21合同合宿(蒲郡)
- 11/26 TPS/アジャイル 特別セミナー(ウインクあいち)
ITシステム開発を成功させる「TPS/アジャイル型開発法」
TPS／アジャイル型開発の(歴史、体系、技術、・)、社員をどう教育したらよいのか、
成功した事例紹介
 - ・ 講師: 黒岩 恵
ESD21会長
 - ・ 講師: 山本 博之
名古屋アジャイル勉強会リーダー
 - ・ 講師: 菅野 修一
小島プレス工業(株) 生産企画室 物流改善グループ
 - ・ 講師: 小林 一夫
ブラザー工業(株) 製造部テクノロジーセンターG プロフェッショナル・エンジニア
 - ・ 講師: 中佐藤 麻記子
(株)テクノロジックアート テクニカルデプト アジャイルグループ・リーダー
- 1/29 新年会(つちやホテル)
落語(笑い)で明るい新年を
- 1/18,25 2/1 経営者研修実施(中部経済産業局)

●2/2～7 ミャンマー訪問(視察&講演)

黒岩会長、和澤理事長、鈴木顧問

●3/22 ミャンマー報告会(東桜会館)

報告1 「TPS/IT導入の環境と期待」

黒岩 恵

報告2 「ミャンマーの一般情勢、経済成長可能性と商機を探る」

鈴木明夫

報告3 「初めて見る2500年の文明を持ち神秘的で魅惑的な国ミャンマーのつれづれ」

和澤 功

講演1 「セミナー主催の経緯、ミャンマー政府機関と民間企業のESD21に対する期待
及びミャンマーのビジネス構図」

講師: セミナー主催者 Myanmar Resources Group(会員)

講演2 「IT業界の現況とミャンマー進出の魅力及びソフト開発オフショア事業の発展性」

講師: 株式会社第一コンピューターリソース(会員) Myanmar DCR Co., Ltd.

講演3 「ミャンマー自動車ビジネスをリードする純民間人のパワー」

講師: 有限会社ジャスパール(日本/ミャンマー両国の拠点で活動)

講演4 今後のESD21の対ミャンマー事業展開について

鈴木明夫

●3/26 拡大理事会

●4/10,11 理事(事業計画)合宿(蒲郡)

●4/22(本日)総会、オープンフォーラム

その他

- ITマネージメント事業

例会、ITマネージメント塾を開催(1回／月)

- TPS／アジャイル研究事業

特別セミナー企画委員会、
TPS／アジャイル事業推進委員会を開催



一般社団法人 持続可能なモノづくり・人づくり支援協会

平成23年度 ESD21事業計画

平成23年4月22日

理事長

和澤 功

ESD21のミッション

新しい枠組みとしてTPS(トヨタ生産方式)とICT(情報通信技術)との組み合わせによる「持続可能なモノづくり・人づくり」支援活動を通じて、主として地域の中小中堅製造業と情報サービス業の競争力強化を推し進め、地域社会の活性化と社会環境問題にも積極的に取り組み、ひいては参加会員の社会貢献への喜びとQOL(生活の質)の向上を図ることをミッションとする。

事業展開の基本方針

事業展開に当たってはオープン・標準化を前提とし、ユーザー目線で「創成・拡大・革新」＝「技術・製品の世の中への普及」を基本とする



Ⅰ 事業に対する基本的考え

‘TPSとITの融合’を
ESD21事業共通のコンセプトとし

‘社会への貢献’を目指し、

ESD21

‘楽しく明るく’

‘会員のQOL’を満たしつつ、

法人の持続性のため、
事業展開を行う。



II 事業形態

ESD21

1. 特別企画事業

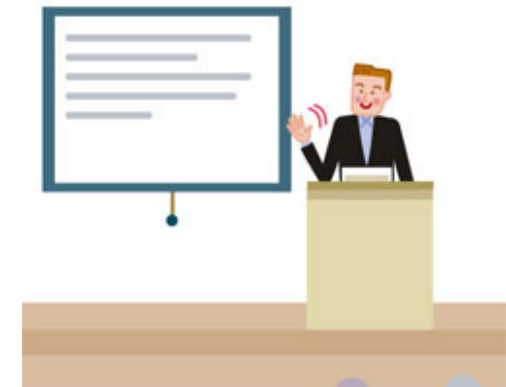
会員がメンバーとしてだけでなく、企画・講師などとしても参加できる事業

企業トップ0Bによる「経営塾」、オープンフォーラム、雑学大学、海外事業、地球環境へのスマートグリッド、合宿研修、異業種交流、など

2. テーマ事業(クローズド事業)

個別の希望会員が参加する事業

テーマ別専門研究会・実践普及活動など



23年度事業体系

大分類

例 会

特別企画事業

テーマ事業

23年度事業1(例会、特別企画事業)

大分類	分類	概要	開催ペース
	例 会	定期総会(計画、中間報告、年度末) ＋会員よりの話題提供	3回／年
特別 企画 事業	オープンフォーラム	様々なテーマで、広く参加者を募って行うもの。 ESD21の宣伝を兼ね、会員獲得の足がかりに	3, 4回／年
	雑学大学	テーマは旬、歴史、文化、音楽、芸術、旅行、医療、老い、技術、など分野を問わない、楽しい話題や有識者の話など	4回／年
	経営塾	今年度は講義式を中心に行う。中堅中小企業の競争力強化、マネジメント視点の経営塾とする。	3, 4回／年
	TPS/IT 特別セミナー	「TPS/リーン方式の基本と業務改革のツールIT利活用」のレクチャと討議。ITはトヨタの事例、国のIT化施策、業界のIT化の話題など	4回／年
	自動車問題研究会	自動車産業の技術、生産など経営問題全般	1回／月
	海外事業 (ミャンマー)	ミャンマー他海外民間企業へのTPS(リーン方式)の精神・考え方・手法の普及活動	※1

23年度事業2(テーマ事業)

大分類	分類	概要	開催ペース
テーマ事業	ITマネージメント	ユーザ企業におけるITマネジメントをTPSの考えに沿って整理・体系化し、それをベースに中堅・中規模企業のITマネージャーに、システム企画から利活用に至るまでの様々なマネジメントスキルやノウハウを学んでもらう	※2
	TPS／アジャイル研究	TPSの精神・考え方・手法を活かし、シンプルで経営に貢献できるITシステムを、素早く・効果的・効率的に開発(必要なものを必要なときに作る)する(アジャイル型)方法論の研究と普及を行う	
	TPS／生産管理／EDI	TPSの哲学をベースとし、業務や現場の改革・改善を進めながら、シンプルで素早く・効果的・効率的に導入でき、TPSとしての重要な仕組みを確実にサポートする「TPS型生産管理システム」の研究と普及を行う。かんばんEDIの研究・普及とも連携する	

海外(ミャンマー)事業

I. 事業の目的

ミャンマー他海外民間企業へのTPS(リーン方式)の
精神・考え方・手法の普及活動

II. 事業の柱

- ミャンマーに於けるTPS/ITの講演会の実施
- ミャンマー側企業の指導/教育(マルチクライアント研修会)
- ミャンマーへのESD21視察団の派遣

ITマネジメント事業

I. 事業の目的

ITユーザ企業の情報システム部門の責任者、担当者は、業務改革のノウハウ、日進月歩のITの知識、開発プロジェクトを管理する統括能力など、高度なマネジメントスキルを必要とする。当事業ではユーザ企業におけるITマネジメントのスキル・ノウハウをTPSの考えを元に整理・体系化し、その普及を図ることによって無駄なく役立つ情報システムの導入に寄与することを目的とする。※ITマネジメントに関心を持つITベンダー企業の方も歓迎。

II. 事業の柱

- 「TPS／ITマネジメント」 オープン・フォーラム
- ITマネジメント塾（＊）
- ITマネジメントセミナー(ワークショップ)
- ITマネジメント研修
















1) ITマネジメント塾(※)

- 対象: ESD21の会員
- 形式: ミニセミナー、ディスカッション
- 会費: 無料
- 時期: 次回=4月25日(月)18:00～
- ペース: 1回／月(※)
- 領域: 業務改革、IT再構築、IT調達、IT運営、IT人材

※塾月例会

- ・偶数月＝第4木曜日18時～
- ・奇数月＝第4木曜日15時～

Ⅲ. 日程案

	1Q	2Q	3Q	4Q
塾例会	 	  	  	  
オープン フォーラム			 10月	
セミナー 研修	 6月 セミナー(1)		 11月 研修	 2月 セミナー(2)

TPS/アジャイル研究事業

I. 事業の目的

TPSの精神・考え方・手法を活かし、シンプルで経営に貢献できるITシステムを、素早く・効果的・効率的に開発(必要なものを必要なときに作る)する(アジャイル型)方法論の研究と普及を行う。

TPS／アジャイル型開発方法論の普及により、IT業界の体質改善に貢献する。(多重下請け・時間単価の肉体労働・3K、4K職場などからの脱却)
「ユーザー企業、ベンダー企業、現場＝ベンダー・ユーザーのSE、社会の4方良し」

II. 事業の柱

- 「TPS／アジャイル」 オープン・フォーラム
- 「技術研究会」
- ワークショップ
- 適用‘実践’
- 法人会員企業活動支援

1)「TPS／アジャイル」オープン・フォーラム

- 会費：無料、広報宣伝を兼ねる
- 時期：5月24日(火)PM
- 会場：東桜会館、定員=70名
- テーマ：TPS／アジャイル開発法‘実践的適用事例の紹介’

2)技術研究会

- 活動内容：TPS／アジャイル開発法について技術的研究を行う
- 研究会メンバー：ユーザー、ベンダー、個人
- 研究会メンバーの条件：ESD21の会員(法人会員の複数参加を認める)
- 研究会開始時期：第1回研究会＝6月3日(金)PM










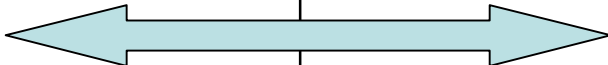
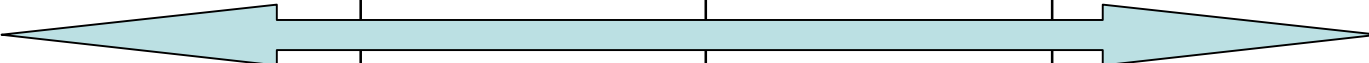
3) ワークショップ

- 活動内容: 合宿形式で実際にアジャイル型開発を演習し、最終日に発表する
- 開催日数: 2泊3日(木、金、土など)
- 開催形式: 有料(10~20万円/人程度)
- 開催時期: 9月~10月ごろ
- 会場: 宿泊、会議室、演習場所などが取れるところ

4) 適用‘実践’

- 活動内容: 適用実践
 - ユーザ × 1社
 - ベンダー × 1社

Ⅲ. 日程案

	1Q	2Q	3Q	4Q
オープン フォーラム	<div></div> <div>5月24日</div>			
技術 研究会		<div></div> <div>6月3日</div> <div></div>	<div></div> <div></div>	<div></div> <div></div>
ワークショップ°		<div></div>	<div></div>	
適用実践				
法人会員 支援				

TPS/生産管理/EDI研究事業

I. 事業の目的

TPSの哲学をベースとし、業務や現場の改革・改善を進めながら、シンプルで素早く・効果的・効率的に導入でき、TPSとしての重要な仕組みを確実にサポートする「TPS型生産管理システムやかんばんEDI」の研究と普及を行う。

「ユーザー企業、ベンダー企業、現場＝ベンダー・ユーザーのSE、社会の4方良し」を基本的考え方とする

II. 事業の柱

- 「TPS/生産管理/EDI」オープン・フォーラム
- 「生産管理研究会」
- 「TPS/EDI研究会」

1)TPS/生産管理 /EDIフォーラム (オープンフォーラム)

製造業のIT基盤整備事業として、生産管理とEDIを統合して実施。 かんばん方式(部品引取りかんばん＋生産指示かんばん)がEDI化すれば、必然的にそれにあった生産管理システムの導入は必然的に必要となるが、それらについて、有識者の講演や適用事例の紹介する。

- メンバー:オープン(会員優先)
- 参加費:無料
- 開催ペース:2回／年
- 人数の目安:100名






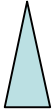
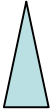
2)生産管理研究会

- 活動内容:TPS／生産管理について
技術的研究を行う
- 研究会メンバー:ユーザー、ベンダー、個人
- 研究会メンバーの条件:ESD21の会員
(法人会員の複数参加を認める)
- 研究会開始時期:第1回研究会＝未定
- 会場:実際の工場現地も含む
- 運営:経費負担(研究会にて実費負担を原則とする)
- 研究会の開催ペース:1回／月
- 人数の目安:15名程度

3)TPS/EDI研究会

- 活動内容: かんばんEDIソフトの適用など、かんばんEDI導入に伴う諸問題を総合的に解決するための研究をおこなう。(かんばんEDIの普及)
- 研究会メンバー: 法人会員
- 研究会開始時期: 第1回研究会＝未定
- 参加費: 無料
- 研究会の開催ペース: 4回／年
- 人数の目安: 50名程度

Ⅲ. 日程案

	参加	1Q	2Q	3Q	4Q
オープン フォーラム	オープン				
生産管理 研究会	会員			 	 
TPS/EDI 研究会	法人 会員		